

「第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画及び第1期島根県犯罪被害者等支援計画」に基づく進行管理表
(事業実施状況表)まちづくり基本計画分

1 県民等による自主的な活動の推進

施策	事業	具体的な取組内容	R6実績	担当課
(1) 県民等の防犯意識の高揚	ア 自主的な防犯環境整備の推進	身近な防犯環境の整備	●ホームページや各種会合において、防犯指針を踏まえた防犯環境の整備について広報啓発を行った。(環境生活総務課) ●防犯ボランティア団体との合同パトロール、通学路の点検等を実施し、防犯意識の高揚を図った。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		防犯灯、防犯カメラの設置促進	●防犯カメラの設置促進について記載されている防犯指針を、県ホームページで公表・周知を図った。(環境生活総務課) ●自治体等に対し、街頭防犯カメラの設置の促進を図った。(生活安全企画課) ●警察管理の街頭防犯カメラの保守点検を行った。(生活安全企画課) ●島根県防犯設備協会の協力により、JA共済寄贈の街頭防犯カメラの保守点検を行った。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
	イ 各種媒体を活用した広報・啓発	各種広報媒体を活用した県民への防犯意識の啓発	●ホームページ、チラシ、しまね安全安心ネットメール、X(旧Twitter)等を活用した広報啓発を行った。(環境生活総務課) ●テレビ、ホームページ、ポスター等を活用した犯罪被害防止広報を実施した。(生活安全企画課) ●みこびー安全メール、島根県警察安全安心情報(公式)X等により、防犯情報を提供した。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		啓発ポスターの募集や表彰	●山陰中央新報社と、犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスタークールを主催し、75点の応募があった。(担当3課) ●10月12日、島根県警察本部において開催した「犯罪のない安全で安心なまちづくりポスター表彰式」において、知事賞等の表彰を行った。(担当3課) ●啓発ポスターの募集について、県立学校へ依頼した。また、優秀作品の審査、表彰に参加した。(教育指導課)	環境生活総務課 教育指導課 生活安全企画課
		犯罪は最大の人権侵害であることなどについての広報啓発	●「しまね人権フェスティバル2024」を令和6年12月1日(日)安来市総合文化ホールアルテピアで開催し、関係機関と連携して啓発ブースを設置するとともに、広報に取り組んだ。	人権同和対策課
	ウ まちづくり旬間における広報・啓発	「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」の浸透化と定着化	●10月11日、マリイにおいて、旬間開始街頭キャンペーンを行った。(担当3課) ●犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスター表彰式(10月12日)を開催した。(担当3課) ●各種媒体を活用した「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」の広報を実施した。(担当3課) ●各種媒体を活用し、「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」の広報啓発を行った。(環境生活総務課、生活安全企画課)	環境生活総務課 教育指導課 生活安全企画課
	エ 地域安全情報の提供	重層的防犯ネットワーク等を活用した安全安心情報等の迅速な提供	●金融機関宛ての「振り込みメールネット」で特殊詐欺発生時に情報提供をして水際対策の強化を図った。(生活安全企画課) ●事業者等に防犯テキスト等を作成して配布し、防犯意識啓発への活用を依頼した。(生活安全企画課)	生活安全企画課
		多様な広報媒体を通じて犯罪情勢や防犯対策等の情報の広域的な提供	●「くらしの情報」の発行、「だまされないゾウくんツイッター」、「しまね安全安心ネットメール」等各種媒体を活用し、悪質商法や特殊詐欺被害防止等に関する情報をタイムリーに発信した。(環境生活総務課) ●テレビや新聞等を活用し、特殊詐欺をはじめとした犯罪被害防止等を目的とした情報提供を実施した。(生活安全企画課) ●みこびー安全メール、島根県警察安全安心情報等(公式)X等を利用し、タイムリーかつ広域的な情報提供を実施した。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		「みこびー安全メール」や「不審者情報マップ」等による犯罪情勢等の迅速な提供	●みこびー安全メールや島根県警察安全安心情報等(公式)X等を利用して、タイムリーな情報を提供するとともに、県警ホームページにおいて周知するなど、登録者の拡大を図った。(生活安全企画課) ●県警ホームページに「不審者情報マップ」を掲出し、随時更新して周知を図った。(少年女性対策課)	生活安全企画課 少年女性対策課
		県内の通話エリア拡大の促進	●R6年度はエリア拡大の成果は得られなかつたが、4キャリア×9市町の担当者と意見交換会等を実施し、交渉チャンネルは維持することができた。	地域政策課
	オ 講演会・研修会等の開催	専門家等による講演会、出前講座等の開催	●10月30日、益田市人権センターにおいて地域防犯ボランティアを開催し、専門家による防犯講演会を行った。(担当2課)	環境生活総務課 生活安全企画課
	カ 鍵掛け運動の広報・啓発	広報媒体を活用した啓発と駐輪場等での注意喚起による鍵かけの普及促進	●鍵かけ等をテーマとした犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスター募集(5月~9月)を行い、102点の応募があった。(担当2課) ●防犯ボランティア等との協働により、駅や学校の駐輪場における鍵かけ促進の注意喚起を実施した。(生活安全企画課) ●4月を鍵かけ強化期間として設定し、各種鍵かけ対策を推進した。(生活安全企画課) ●学校と連携して「鍵かけモデル校」を指定し、生徒が主体となって取り組める環境整備を図った。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課

「第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画及び第1期島根県犯罪被害者等支援計画」に基づく進行管理表
(事業実施状況表)まちづくり基本計画分

1 県民等による自主的な活動の推進

施策	事業	具体的な取組内容	R6実績	担当課
(1) 県民等の高揚の防犯意	カ 鍵掛け運動の広報・啓発	自動車盗や車上ねらいの自動車関連犯罪の被害防止	●4月を鍵かけ強化期間として設定し、鍵かけ普及活動を推進した。 ●ボランティアとともに駐車場等での鍵かけ点検を実施した。	生活安全企画課
	キ 県民等の意識調査・研究	安全安心まちづくりに関する意識・実態の調査	●しまねwebモニター及び県政世論調査により、「安全安心まちづくり」に関するアンケート調査を行った。(担当2課)	環境生活総務課 生活安全企画課
(2) 地域での自主的な活動、連帯意識向上の推進	ア 防犯ボランティア団体への支援	自主防犯活動の継続・活性化支援	●10月12日、警察本部において全国防犯功労者・団体への表彰状伝達式を開催し、活動に功労のあったボランティア団体に表彰伝達を行った。(担当2課) ●「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」中、警察本部において全国防犯功労者・団体への表彰状伝達式を開催し、活動に功労のあったボランティア団体に表彰伝達を行った。(担当2課) ●各地区のボランティアリーダーによる「島根県地域安全推進員連絡協議会総会」を開催し、持続的な防犯活動について情報共有を行った。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		防犯リーダーや若年後継者の育成支援	●「中四国防犯ボランティアフォーラム」へ防犯ボランティアリーダー等を派遣した。(生活安全企画課) ●10月30日、益田市人権センターにおいて地域防犯ボランティアを開催し、専門家による防犯講演会を行った。(担当2課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		地域活動団体に対する支援	●各地域の防犯ボランティアに対して青色回転灯などの防犯活動を行うための物品を貸与した。 ●自主防犯活動を活性化させるため、みこびー安全メール等により、安全安心情報等を継続的に発信した。 ●地域安全推進員及び青色防犯パトロール隊員のボランティア保険へ加入した。	生活安全企画課
	「しまね防犯ネットワーク」への登録の呼びかけ、「しまね安全安心ネットメール」による情報提供等		●県ホームページにおいて、継続的に登録の呼び掛けを行った。 ●子ども・女性みまもり運動実施事業者を継続的に募集した。	環境生活総務課
		優良活動団体に対する表彰	●2月10日、優良な活動を実施している防犯ボランティア団体について、各市町村・警察署から推薦を受けた3団体に対し、「犯罪のない安全で安心なまちづくり賞」を授与した。	環境生活総務課
イ 様々な団体と連携した地域ネットワークづくり	住民の交流活動の促進		●青少年育成島根県民会議と連携して「しまね家庭の日」及び「【しまニコ！】(スマイルで声かけあい)」両県民運動の普及活動を推進し、地域・職場・学校の絆強化に努めた。(青少年家庭課) ●青少年育成団体の活動を促進するため、関連支援事業により9団体を財政補助した。(青少年家庭課) ●「結集！しまねの子育て協働プロジェクト」においては、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域全体で子どもを育む活動を行う市町村への支援を行った。(社会教育課) ・事業費 52,574千円 【実施市町村】 ・学校支援 10市町村 ・放課後子ども教室等 17市町村 ・家庭教育支援 13市町村 ●少年補導委員、地域ボランティア等と連携し、少年が取り組む社会奉仕活動やスポーツ活動への参加を地域住民に呼びかけ、地域住民との交流活動を促進し、地域の絆を深めた。(少年女性対策課)	青少年家庭課 社会教育課 少年女性対策課
		防犯ボランティア団体等の連帯意識の向上	●10月、県や益田市との共催により、益田市人権センターにおいて「地域防犯ボランティア交流会」を開催し、大学教授とのパネルディスカッションを実施した。(生活安全企画課)	環境生活総務課 生活安全企画課
	ウ 事業者の自主的な活動の推進	事業者による子どもや女性の安全確保	●県内の事業者に対し、ホームページなどを活用して「子ども110番の家」、「子ども・女性みまもり運動」への加入を周知した。(担当2課)	環境生活総務課 生活安全企画課
		事業者による効果的な防犯活動の推進	●島根県防犯設備協会総会等において事業者に対して防犯講話をを行い、防犯CSR活動の促進を図った。(生活安全企画課) ●事業者による「防犯キャンペーン」を後援し、防犯活動の推進を図った。(生活安全企画課)	生活安全企画課
		事業活動にあわせた自主的な防犯CSR活動の推進	●島根県防犯設備協会総会等において事業者に対して防犯講話をを行い、防犯CSR活動の促進を図った。 ●県警ホームページにおいて、防犯CSR活動の周知を図った。	生活安全企画課
エ 高齢者の社会参加活動の推進	高齢者による安全安心まちづくり活動の促進	●老人クラブが行うボランティア活動などやくにびき学園の運営に対する支援を行った。	高齢者福祉課	

1 県民等による自主的な活動の推進

施策	事業	具体的な取組内容	R6実績	担当課
特殊詐欺を発生させない気運の醸成	ア 個別訪問等による被害防止広報・啓発の充実	警察官等の戸別訪問活動時の直接的な被害防止広報	<ul style="list-style-type: none"> ●独居高齢者への個別訪問用に、「独居高齢者向け消費者被害防止啓発ウエットティッシュ」を配布して直接的かつ具体的な注意喚起を行った。(担当2課) ●特殊詐欺被害防止コールセンターを開設(R6.7月～R7.3月)し、電話による直接的な注意喚起を実施した。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
	イ 各種媒体を活用した被害防止の広報・啓発の充実	各種広報媒体を活用した特殊詐欺被害発生状況、被害防止対策等の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ●「暮らしの情報」の発行、「だまされないゾウくんツイッター」、「しまね安全安心ネットメール」等各種媒体を活用し、特殊詐欺被害防止等に関する情報をタイムリーに発信した。(環境生活総務課) ●テレビ、新聞に加え、みこびー安全メールや島根県警察安全安心情報等(公式)X等を活用し、被害発生状況や被害防止対策に関する情報発信を行い、被害防止のための広報啓発を実施した。(生活安全企画課) ●特殊詐欺被害防止の広報啓発動画をYouTubeで配信した。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
	ウ 被害発生時の被害拡大防止のための迅速的確な情報提供	被害発生時の手口等の広域的な情報提供による被害拡大防止	<ul style="list-style-type: none"> ●「だまされないゾウくんツイッター」、「しまね安全安心ネットメール」等各種媒体を活用し、特殊詐欺被害防止等に関する情報を早期に発信した。(環境生活総務課) ●みこびー安全メールや島根県警察安全安心情報等(公式)X等を活用し、被害発生状況や被害防止対策に関する情報発信を行い、被害拡大防止のための広報啓発を実施した。(生活安全企画課) ●特殊詐欺等の予兆電話認知時及び被害発生時には、生活安全企画課との連携を密にし、情報共有を図りながらタイムリーな情報発信を行った。また他県での発生状況や最新の手口の把握にも努め、情報発信に活用した。(組織犯罪対策課) 	環境生活総務課 生活安全企画課 組織犯罪対策課
	エ 出前講座、被害防止研修会等の充実	特殊詐欺に関する出前講座や被害防止研修会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ●特殊詐欺被害防止等のための出前講座や研修会を開催し、県民の抵抗力を高め、被害発生の未然防止のための活動を行った。(担当2課) ●特殊詐欺に関する出前講座に講師を派遣し、被害防止のための講話を実施した。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
	オ 金融機関等と連携した水際阻止対策の強化		<ul style="list-style-type: none"> ●「振り込メールネット」により、特殊詐欺に関する情報をタイムリーに発信し、水際阻止対策を強化した。(生活安全企画課) ●電子マネー販売チェックシートを作成し、コンビニに配布した。(生活安全企画課) ●特殊詐欺被害の未然防止に係る謝礼制度を実施した。(79件、127人)(生活安全企画課) ●コンビニサポートボリスによる防犯指導を実施した。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
	カ 様々な機関、団体、事業者等と連携した取組の推進	特殊詐欺撲滅対策推進本部の運営による、様々な機関等による活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ●11月6日、島根県市町村振興センターにおいて、「特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議」を開催し、それぞれの取組等について情報共有を図った。 	生活安全企画課